

大正八年九月十五日發

駐通商 第課

時事通報

第六報 (大正八年九月九日)

秘

10929 號

第...項...第...號

道商局長 布

七月廿八日マラン市況

開院後ノ博愛醫院

臺灣總督官房文書課

政務局

大正八年九月廿日 記録第二部接受

發送先

臺灣軍參謀長

臺灣駐在海軍武官

參謀次長

海軍司令部次長

外務次官

內務次官

法制局長官

拓殖局長官

○大正八年七月中スマシシ市況

○前月末三十三角ヲ稱ヘシ砂糖ハ本月ニ入
リテモ尚停止スル所ヲ知ラサル勢ニ上騰
シ四十角ヲ突破シラ下旬ニハ五十角ヲ越
エント豫測セラレツツアリシカ中旬ニ至リ大
商人ノ棄放チヲナスモノ多ク俄ニ下落
ノ徴ヲ呈シ十五日四十三角ヲ本年申ノ
最高値トシテ漸次低降シ本月末三十
七角二分ノ一ニテ相場一先ツ下落キタル
後越月セリ一般ニ暴落ヲ豫想警戒
ノ中ニ第々取引ヲ行ヒ居ル爲メ大ナル
損失ヲ蒙リタルモノハ甚キカキモノ規程

○商人申ハ相商打撃ヲ受ケタルモノカ如シ
ト雖取引ハ六七月ニ跨リテ輸出ノ盛ナリシ
ト輸出甚カシキ爲市場ノ残存手段ト
ナリタルノミナラス取引ニ警戒ヲ加ヘタルモノ亦
場用穀ニシテ賣買成立セズ相場ノ如キモ六
月末ト大差ナク八十五角見考ニテ取引無キ
裡ニ越月セリ

本月末方面よりノ申請ニヨリ漸ク倉種茶ノ
禁輸解除セラルルニ至リ臺灣より直接商
地ニ陸揚サレル總量約三千箱金六茶四
見考ニ達セリ尙地稅課ニ於テ取扱員
輸入茶總量四萬五千キロガ云々ニシテ
禁輸ノ爲メ不概ナリシ倉種茶市場モ漸ク

愁眉ヲ闢キ所動ノ期ニ入りタムカ如シ
 昨年日本産米不足ノ為メ暴騰シタリ頃
 有リ者地ニ米價ノ暴騰ヲ見タムカ本年
 ニ入りテモ尚想マズ一擔十八九盾ヲ稱ス
 ルニ至リタムカ為メ米ヲ常食トせん瓜哇人
 生活維ノ聲高ク政府ハ或ハ公定相場
 ヲ出シ或ハ米ノ買入ヲ行フ等米價調策
 策ニ腐心シツ、アリ
 叙上ノ如ク各地倉内取引小康ノ状態ヲ
 呈セルモ砂糖輸出盛況ニ向ヒ香港向
 為者ハ銀騰貴ノ為メ砂糖輸出有利
 トナリ為メ取引ノ増加ヲ見タリ然レトモ倫
 敦家為者ノ下落ト共ニ新加坡不景向
 爲者相場下為セルニ拘砂糖ニ對スル爲者
 取組相者多額ニ上レリ日本爲者ハ益々上
 騰ニ最高百三十九ノ新高率ヲ示スニ至レリ
 和蘭新公債瓜哇全島應募額一千八
 百萬盾ニシテ期日切迫ト共ニ各方面金繰ハ
 漸ク多忙トナリ一月月末ニ際シ砂糖引後
 相者多額ニ上リ金融著ク逼迫ヲ生ス
 ルニ至レリ

◎ 開院後ノ博愛醫院

開院後約ニヶ月ニ至トスル博愛醫院ハ
 排日影響ヲ受ケテ慈善解意味ヲ次

一、方督軍署兵ニ對シテ慈善且ツ疫先ノ目
 的ヲ以テ施療注射ヲ致シ及各省通シタルモ之
 又何等ノ返事モク尙新少疫先ヲ以テ
 慈善即チ三十仙ヲ以テ注射スヘキ旨一紙
 送シタルニ懸評シテ曰ク博愛醫院ノ疫
 疫注射液ハ如何ニ粗製スルカハ注射
 料金ノ廉價ナルニ徴シテモ知ルコトヲ得ル
 等ト何事ニ付ケ懸評ハ爲セズモ好評ヲ
 爲ス者ハモク幾テ現今極速者ノ如キ
 毛極メラ下層階級ノ支那人ニシテ無償ノ施
 療部ハ一日三十名内外ノ患者アリ然ラサ
 ル内科、外科、産婦人科、眼科ハ全部
 ヲ通シ十名内外ナリト謂フ内地ノ醫局ニ在

一、設立シタル彼ノ醫院カ却テ目下ノ疫先ノハ
 及感ヲ以テ迎ヘラレ為事者ノ苦心モ同情ニ
 余アリ去ル日ヨリ大流行ヲ極メタル虎列刺ニ
 對シテモ之カ唇力ヲ致スヘク劉崇偉ノ出款ニ
 應シ約二千ノ分豫防注射液ヲ取寄セテ
 論博愛醫院ト支那側ノ共同ヲ以テ此豫
 防液ヲ取用シ得ルモノト考慮中ノ豫山集計
 ランヤ博愛醫院ニシテ八等ニ藥液取次ヲ要ラ
 辦シタルノミナラ醫局積ニハ全ク關係ナキコトハ
 ナリタル爲博愛醫院例ニ於テモ之ニ對シ意
 見ヲ強利シタルニ如何ニスルモ其ノ意ヲ容レス
 遂ニ被送トナリ二千ノ分ノ注射液ヲ腐敗
 シタルアリ

△ 期
 局ノ影 割 設
 本ノ例ノ説ハ 何トモ 難キモノナリ 尚日
 往診 料ノ高 價ナルハ 次前ニ比テ不便
 ニシテ之ニ 對スル 何等カノ 方法ヲ 設ケサル
 ニ於テハ 細民 互角者ノ 幸之ニ 伴フモノ
 ナリト 謂フ

後送先

臺灣軍參謀長

臺灣駐在軍官

參謀次長

海軍司令部次長

外務次官

內務次官

法制局長官

拓殖局長官

駐京公使

某少將

垣西少將

立憲軍司令官

宗都軍司令官

警備總隊長

青島民政長官

朝鮮政務總監

朝鮮總督府警務局長

內閣書記官長